

- 問1 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。
 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。
 3. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。
 4. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。
- 問2 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 権利の章典
 2. 人権宣言
 3. マグナ・カルタ
 4. 独立宣言
- 問3 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土板に刻んで使用された文字と、月の満ち欠けに基づき作られた暦の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 甲骨文字と太陰太陽暦
 2. 象形文字（ヒエログリフ）と太陰暦
 3. くさび形文字と太陰暦
 4. アルファベットと太陽暦
- 問4 孔子を始祖とする儒教の考え方は、日本の歴史学や政治にも大きな影響を与えました。江戸時代、儒学の知識を背景に、日本の政権交代の歴史を古代から徳川家まで「五変九回」という独自の視点で分析した『読史余論』を著した人物は誰か。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
1. 福沢諭吉
 2. 徳川家康
 3. 本居宣長
 4. 新井白石
- 問5 室町時代から江戸時代にかけての社会や文化の動きについて、歴史的な背景や因果関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 源頼朝が東大寺を再建させたことで銀の価値が国際的に高まり、その資金を活用した足利義政が室町時代に銀閣を建立した。
 2. 江戸時代に日光東照宮が造営された背景には、16世紀の銀鉱山開発による利益を独占し続けた室町幕府の足利将軍家による経済的支援があった。
 3. 奈良時代に唐招提寺を建立した鑑真が銀の採掘技術を伝えたため、鎌倉時代の東大寺再建の費用はすべて銀の輸出による利益で賄われた。
 4. 15世紀後半の東山文化で銀閣が建てられたのち、16世紀には石見銀山などで精錬技術が向上して銀の増産が進み、世界的な銀の供給源となった。
- 問6 古代文明において使用された文字やその特徴に関する記述として、チグリス川・ユーフラテス川流域の文明に該当する説明を選びなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。
 2. バビルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに、鳥や太陽の形を模した文字を書いた。
 3. 牛の骨や亀の甲羅に文字を刻み込み、主に政治のゆくえを占うために利用した。
 4. 正方形の印章（スタンプ）に、動物の図像とともに刻まれたが、現在も解読が進んでいない。
- 問7 古代アテネの民主政において、政治に参加する権利（参政権）を持っていた人々の範囲について述べた説明として、正しいものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 土地を所有する貴族と、その家族全員
 2. 一定の納税額を満たした、在留外国人を含む男性
 3. アテネに居住する、女性や奴隷を含む全ての成人
 4. アテネに居住する、成人男性の市民のみ
- 問8 日本の歴史における出来事や文化と、それが属する時代の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 朝鮮への兵の提出に際して多くの陶工が連れてこられた — 鎌倉時代
 2. 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代
 3. 勘合を用いて明と貿易が行われた — 奈良時代
 4. 正倉院に宝物が納められ天平文化が栄えた — 室町時代
- 問9 黄河や長江の流域で発展した古代の中国文明に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. バビルスという紙に神聖文字（ヒエログリフ）が書かれ、太陽暦が用いられた。
 2. 粘土板に楔形文字を刻み、天文学や六十進法などの高度な技術が発達した。
 3. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。
 4. 印章などに刻まれたインダス文字が使用され、レンガ造りの計画的な都市が築かれた。
- 問10 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 中世
 2. 近世
 3. 近代・現代
 4. 原始・古代
- 問11 古代ギリシャの代表的なポリスであるアテネにおいて、成人男子の市民全員が参加し、多数決によって国の重要な方針を決定した最高議決機関を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 民会
 2. 元老院
 3. 帝国議会
 4. 三部会
- 問12 中国の遺跡から出土した、白く平らな骨の表面に、直線で構成された細かな記号が多数刻まれている資料があります。この資料が作成された背景や特徴について述べた文として、正しいものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 漢の時代に、シルクロードを通じて伝わった西方文明の文字を模写した。
 2. 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。
 3. 秦の始皇帝が、全国で異なる文字が使われないよう、竹簡に統一した文字を記した。
 4. 周の時代に、役人が広大な領土を管理するための法律を粘土板に刻んだ。
- 問13 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
1. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。
 2. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。
 3. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。
 4. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。
- 問14 古代ギリシャにおいて、山がちな地形や島々が点在する地理的要因もあり、各地に形成された小規模な独立した政治単位である「都市国家」を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. ポリス
 2. 封建領主
 3. 帝政
 4. 共和政

答え合わせ・解説

問1	答え 1 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。
問2	答え 2 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問3	答え 3 くさび形文字と太陰暦	現在のイラク付近を流れるティグリス川・ユーフラテス川の流域では、紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が発達しました。この文明では、葦の茎などを削ったペンで粘土板に「くさび形文字」を刻んだほか、月の満ち欠けの周期を基準とした「太陰暦」が用いられました。また、円を360度としたり、時間を60分・60秒で区切ったりする「六十進法」が考案されたことも大きな特徴です。
問4	答え 4 新井白石	江戸時代中期の儒学者である新井白石は、儒教的な合理主義に基づいて歴史を考察しました。『読史余論』では、朝廷から武家へと政治の実権が移り変わる過程を論理的に整理しており、単なる出来事の羅列ではなく、歴史の因果関係を解き明かそうと試みました。
問5	答え 4 15世紀後半の東山文化で銀閣が建てられたのち、16世紀には石見銀山などで精錬技術が向上して銀の増産が進み、世界的な銀の供給源となった。	15世紀、足利義政が東山山荘に銀閣を建立した時期は室町時代の中期にあたります。その後、16世紀に入ると灰吹法などの新しい技術が導入され、石見銀山を中心に銀の生産量が急増しました。この銀は戦国大名やその後の江戸幕府の重要な財源となり、南蛮貿易や中国（明・清）との貿易における主要な決済手段として、世界の経済に大きな影響を与えました。日光東照宮の造営は、江戸幕府がこの強大な経済基盤を確立した後の出来事です。
問6	答え 1 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。	メソポタミア文明が栄えた地域では、紙の原料となる植物が乏しかった一方で、良質な粘土が豊富に存在していました。そのため、粘土板に葦の茎などを押し当てて書くくさび形文字が普及しました。他の選択肢は、順にエジプト文明、中国文明、インダス文明の特徴を示しています。
問7	答え 4 アテネに居住する、成人男性の市民のみ	アテネの民主政は「全市民による政治」とされていますが、当時の「市民」の定義は現代よりも限定的でした。参政権が認められていたのは「成人男性の市民」だけであり、女性、奴隷、および在留外国人は、国会への参加や投票を行う権利を持っていませんでした。
問8	答え 2 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代	渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられたのは古墳時代です。正倉院や天平文化は奈良時代、勘合貿易は室町時代、朝鮮侵略にともなう陶工の来日は安土桃山時代の出来事となります。
問9	答え 3 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。	中国文明では、紀元前16世紀頃の殷（商）の時代に、占いの結果などを記録するために「甲骨文字」が使用されました。これがのちに私たちが使用している漢字のルーツとなりました。他の選択肢はそれぞれ、メソポタミア文明、エジプト文明、インダス文明の特徴を説明したものです。
問10	答え 2 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問11	答え 1 民会	アテネでは、王や一部の貴族ではなく、市民が自ら政治を行う「民主政」が発達しました。その中心的な役割を担ったのが「民会」です。市民はアゴラ（広場）などに集まり、対話や議論を通じて戦争の開始や法律の制定といった重要な決断を下しており、これは現代の議会政治のルーツの一つとされています。
問12	答え 2 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。	殷の時代は神権政治が行われており、戦争や祭祀、農作物の収穫などの重要な事柄はすべて占いによって決められていました。出土した骨に刻まれている直線的な記号は、占いという宗教的な行為を記録するための甲骨文字であり、当時の王権が宗教的な権威に基づいていたことを裏付ける貴重な史料となっています。
問13	答え 4 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問14	答え 1 ポリス	古代ギリシャでは、平野が狭く山地が多いという地形的特徴から、一つの大きな国家にまとまるのではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる独立した都市国家が多数誕生しました。各ポリスは城壁で囲まれた市街地と農地を持ち、独自の軍隊や法律を備えていました。